

公益社団法人 日本経営工学会
第 35 期第 7 回理事会議事録

日 時：2020 年 9 月 5 日（土）13:00～15:25

場 所：Web 会議

出席者：（理事）松川弘明，中島健一，伊呂原隆，小島貢利，志田敬介，
西岡久充，皆川健多郎，森川克己，
（監事）大久保寛基，西口宏美

欠席者：（理事）藤野直明，開沼泰隆，辛島光彦，八木英一郎

新型コロナウイルス感染症の影響により，Web 会議システム（Zoom）を用いて理事会を開催した。開催前に Zoom により出席者の音声や映像が即時に他の出席者に伝わり，適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認された上で議案の審議に入った。

議決事項

1. 入会の件

庶務担当理事（会員担当理事代理）より，資料（YGE20200905-1）に基づき，正会員 4 名の入会申請と正会員 1 名の資格復活申請が報告され，全会一致で承認された。

2. 70 周年記念事業：特別功労賞（支部推薦）候補者の件

支部担当理事より，資料（NSK-MKK20200905）に基づき，70 周年記念事業の一環である特別功労賞（支部推薦）候補者の案が提示され，全会一致で承認された。なお，HP 等での公表のタイミングについては 70 周年記念事業委員会推薦の候補者も含めて 70 周年記念大会後を予定していることが確認された。

3. 研究プロジェクト活動中止の件

研究担当理事より，資料（KJM20200905-1）に基づき，今年度の研究プロジェクト 2 件の状況と活動中止の案が提示され，全会一致で承認された。なお，今後も同じような状況になった場合にスムーズな意思決定ができるように，研究プロジェクトの中止に関しても細則などに追記してはどうかという意見があり，今後研究委員会で議論することとなった。

4. 次期役員・代議員選挙（案）の件

庶務担当理事より，資料（SDK20200905-1）に基づき，次期役員・代議員選挙管理についての案が提示され，全会一致で承認された。なお，選挙委員会委員名簿（支部）については 10 月のみなし決議に案を提出することが確認された。

5. その他 なし

協議事項

1. 論文誌改革の方針について

論文誌編集担当理事より，資料（NOH20200905-1）に基づき，論文誌改革に関する中長期方針と今期の方針の案が提示され，全会一致で承認された。また，論文誌改革 WG で検討中の議論内容の説明がなされ，取り掛かれることから論文誌編集委員会に依頼することが全会一致で承認さ

れた。なお、査読期間が長くなる要因のひとつに査読者の選出の困難さがあり、従来の方法以外に査読者を選出するツール、査読者の意識改革、エリアエディター制の意味などについて意見が出され、論文誌改革 WG で継続して審議することとなった。

2. 公益事業業務提携覚書について

公益事業推進特別委員会より、資料（NSK20200905）に基づき、公益事業推進の仕組み（ビジネスモデル）および業務提携覚書（案）が提示され、全会一致で承認された。

3. 第 35 期経営工学の普及に関する記事作成と発信について

松川会長より、資料（MKH20200905-1）に基づき、35 期経営工学の普及に関する記事作成と発信についての案が提示された。これについて、個人会員からの投稿の受付基準、「経営システム」誌との住み分け、将来的な HP・ML を用いた広報など種々の意見が出された。本件は個人会員が発信することを想定したものではないことが確認され、まずは理事会メンバーが中心となって進めることが全会一致で承認された。

4. その他

- 松川会長より、日本経営工学会論文誌の SCOPUS 収録についての問題提起がなされた。
- 松川会長より、月間マテリアルフローの特集号に経営工学会の沿革を掲載する予定であることが報告され、役員で追記できることがあれば知らせてほしいとの依頼がなされた。また、学会の沿革は「経営システム」70 周年記念特集号にも掲載し、学会全体に広く情報共有する方針であることも確認された。

報告事項

1. 退会の件

庶務担当理事（会員担当理事代理）より、資料（YGE20200905-2）に基づき、退会についての報告がなされた。

2. 2020 年春季大会決算について

庶務担当理事（大会担当理事代理）より、資料（KSM20200905-1）に基づき、2020 年春季大会決算についての報告がなされた。

3. 業務執行状況報告

松川会長より、論文誌改革の推進、日本マテリアルフロー研究センターにおける特集号ベテラン座談会の開催、日刊工業新聞のコラムの執筆、公益事業推進仕組みの構築などを行った旨の報告がなされた。庶務担当理事（藤野副会長代理）より、特集号ベテラン座談会への参加、JIS 改定への参画、NEWS47 での取材対応、横断型基幹科学技術研究団体連合での解説論文の執筆、日本オラクルの講演会への参加などの報告がなされた。中島副会長より、公益事業推進仕組み構築および業務提携の覚書（案）の作成、70 周年記念事業の一環として進めている JIS 用語集の改定、日本マテリアルフロー研究センターにおける中堅座談会の開催などを行った旨の報告がなされた。

4. その他

- 企画・行事担当理事より、現在延期になっている第 4 回産学連携研究交流会・分科会 5 の状況についての報告があり、進捗については今後の理事会で共有することが確認された。
- 庶務担当理事より、次回以降の理事会について 9 月以降は隔月で開催することが提案され、

全会一致で承認された。

※次回第 35 期第 8 回理事会は，2020 年 11 月 7 日（土）13 時より開催する（会場は未定）。

議 長 松川 弘明 印

議事録署名人 大久保 寛基 印

議事録署名人 西口 宏美 印